日本経済展望

2022年7月



調査部 マクロ経済研究センター

https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/

目次

- ◆現状・・・・・・・・p. 1
- ◆景気分析・・・・・・ p. 3
- ◆トピック・・・・・・p. 7
- ◆見通し・・・・・・p. 8
- ◆内外市場データ・・・・ p. 10

調査部 マクロ経済研究センター (国内経済グループ)

総括 村瀬 拓人 (Tel: 080-4345-2502 Mail: murase.takuto@jri.co.jp)

現状分析古橋 健司家計部門小方 尚子外需内村 佳奈子金融白石 尚之

経済・政策情報メール マガジン配信中!

- へくいうパース発育束列・食料線

Twitterアカウントも 開設しました!



- ◆本資料は2022年7月5日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます(右側QRコードからもアクセスできます)。 新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。 https://www.iri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

日本総研The Japan Research Institute, Limited

概況:個人消費は持ち直し、生産・輸出は下振れ

日本

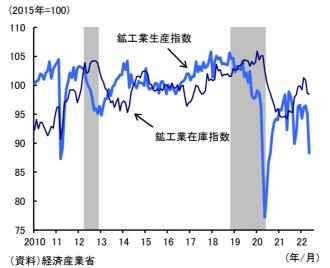
景気

景気動向指数は一致指数が持ち直し、先行指 数は横ばい圏で推移



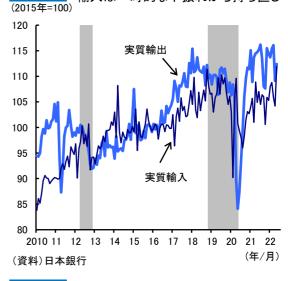
企業

鉱工業生産は、中国の都市封鎖の影響によるサプライチェーンの停滞などを受け大幅減産



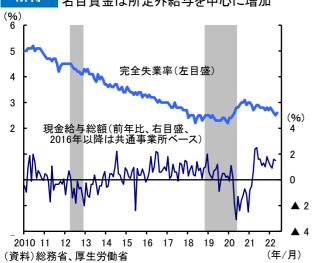
外需

輸出は中国向けが下振れ 輸入は一時的な下振れから持ち直し



雇用 失業 所得 夕日

失業率は一進一退の動き 名目賃金は所定外給与を中心に増加



家計

実質消費は活動制限緩和により持ち直し 住宅着工は振れを伴いながら横ばい圏で推移



物価

企業物価は9%超の上昇が持続 消費者物価は2ヵ月連続で2%超の伸び



企業の景況感は製造業と非製造業で二極化



◆景況感は製造業で悪化、非製造業は改善

日銀短観6月調査では、大企業・製造業の業況判断DIは+9と、2四半期連続の悪化。資源価格の上昇に伴う原材料コストの増加に加え、中国の都市封鎖を受けたサプライチェーンの停滞などが景況感の下押しに作用。

一方、大企業・非製造業の業況判断DIは+13と、2四半期ぶりに改善。内訳をみると、新型コロナの流行を受けマイナス圏で推移していた対個人サービスがプラスに転化したほか、宿泊・飲食サービスもマイナス幅が縮小。

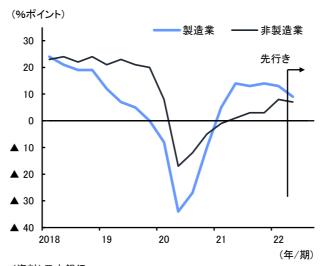
◆輸出は持ち直し

5月の実質輸出は2ヵ月ぶりの増加。地域別にみると、都市封鎖の影響で中国向けの低迷が続いたものの、米国や欧州向けが 堅調に推移。

◆中国の都市封鎖の影響で大幅減産

5月の鉱工業生産指数は、前月比▲7.2%と大幅に低下。中国の都市封鎖に伴う部品供給の不足に加え、大型連休の中日に操業を停止した工場が多かったことも、指数を押し下げた模様。先行きの生産計画は、6月が前月比+12.0%、7月が同+2.5%と、大幅な増産を予想。もっとも、サプライチェーン停滞の影響を巡る不透明感は強く、計画が下方修正されるリスクも。

日銀短観·業況判断DI(大企業)



(資料)日本銀行

(2017年=100)

| 130 | 上U(9) | 140 | 120 | 130 | 120 | 110 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

実質輸出(季調値)

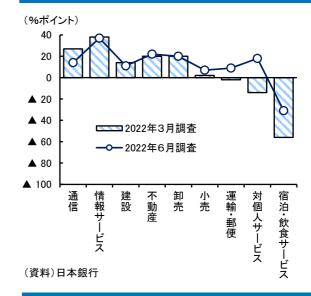
(2017年=100)

(年/月)

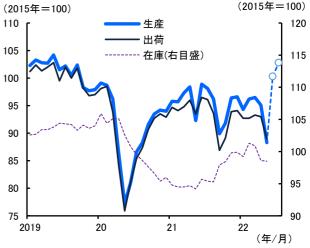
■ 世界<100>(右目盛)

(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成 (注)◇は2021年シェア。

非製造業の業況判断DI(大企業)



鉱工業指数(季調値)



(資料)経済産業省

(注)生産指数の白抜きは、製造工業生産予測指数を基に先延ばし。

財輸出は増加、インバウンド需要は徐々に回復へ



◆資本財や電子部品が増加

5月の財輸出は2ヵ月ぶりに増加。品目 別にみると、中国からの部品供給不足に伴 う減産で輸送機械が減少したものの、資本 財や電子部品・デバイスが持ち直し。

先行きを展望すると、世界経済の回復を 背景に、資本財や電子部品は持ち直しの動 きが続く見通し。輸送機械も、上海市の都 市封鎖が解除され生産・物流が正常化に向 かっていることから、部品不足の解消とと もに増加に転じる見通し。ただし、中国で はゼロコロナ政策が継続されており、再び 都市封鎖が実施された場合、輸出が再び下 振れするリスクあり。

◆政府は水際対策を緩和

5月の訪日外客数は14.7万人と、2ヵ月 連続で10万人を超えたものの、コロナ前に 比べれば9割以上の減少が持続。政府は、 6月から入国者数の上限を1日2万人へ引 き上げ、パッケージツアー限定で外国人観 光客の受け入れを再開したものの、水際対 策の緩和は段階的であり、観光客の急速な 回復は見込みにくい状況。

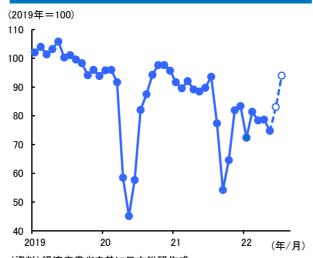
世界全体の旅客者数は持ち直しており、 国際民間航空機関(ICAO)は、2022年 末にコロナ前の9割程度に回復すると予想。 わが国でも受け入れ態勢の整備などが進め ば、インバウンド需要の回復が明確化して いく見通し。

品目別実質財輸出(季調値)



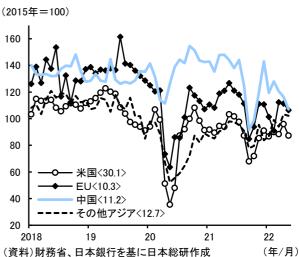
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成 (注) <> 内は、2021年名目輸出全体に占めるシェア。

輸送機械の生産指数(季調値)



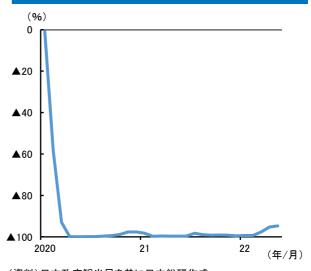
(資料)経済産業省を基に日本総研作成 (注) 生産予測指数ベースの計数。白抜きは生産計画。

輸送機械の地域別実質輸出(季調値)



(注) <> 内は、2021年輸送機械名目輸出全体に占めるシェア。

訪日外客数(2019年対比)



(資料)日本政府観光局を基に日本総研作成

高水準の企業収益が設備投資を下支え



◆企業収益は増益基調

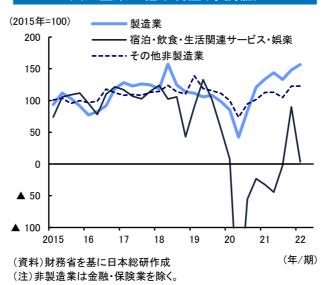
法人企業統計によると、1~3月期の経常利益は全産業で前期比+0.2%と、小幅ながら2四半期連続の増益。4~6月期も、活動制限の緩和を受けたサービス消費の回復を背景に、宿泊・飲食サービスや生活関連サービスの収益が持ち直したことで3四半期連続の増益となった可能性。

先行きを展望すると、資源価格の上昇に 伴うコスト増を背景に、昨年度に比べ増益 ペースは鈍化するものの、企業は経営効率 の改善などによりコスト増をある定程度吸 収。経済活動の正常化も非製造業を中心に 収益の押し上げに寄与することから、企業 収益は高水準で推移する見通し。

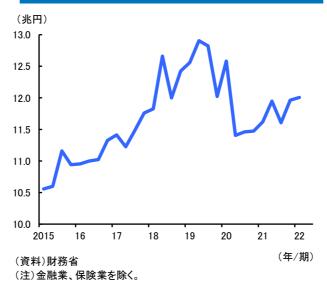
◆設備投資は緩やかに回復

法人企業統計における1~3月期の設備 投資は、2四半期連続の増加。大企業の 2022年度の設備投資計画もコロナ禍前対比 高めの伸びとなるなど、企業は積極的な投 資姿勢を維持。先行きも、高水準の企業収 益が下支えし、設備投資は回復基調が続く 見通し。ただし、ロシアのウクライナ侵攻 や、中国のコロナ対応を巡る先行き不透明 感は強く、投資への慎重姿勢が広がるリス クに注意が必要。

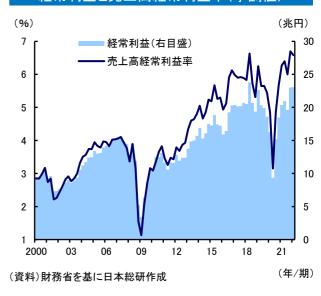
法人企業の経常利益(季調値)



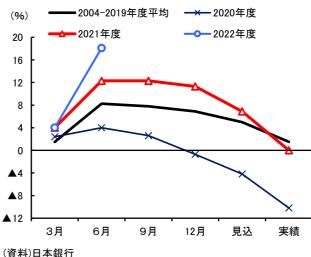
法人企業の設備投資(全産業、季調値)



経常利益と売上高経常利益率(季調値)



設備投資計画の足取り(大企業、前年度比)



(注)ソフトウェアを含み、土地・研究開発投資を含まない。

物価高が実質所得を下押し



◆雇用の改善は一服

5月の就業者数は、前月から14万人減少。 さらに、失業率は2.6%と4ヵ月ぶりに上昇 するなど、雇用の改善が一服。もっとも、 雇用環境にはプラスの面も。有効求人数は 増加が持続しているほか、自己都合による 失業が増加しており、前向きな転職を希望 する労働者が増加している可能性。

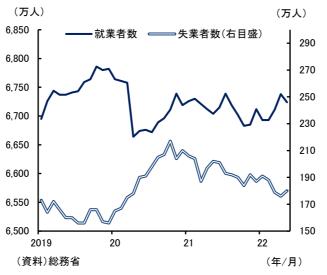
先行きを展望すると、新型コロナの感染 状況を巡る先行き不透明感が残るなか、 雇 用の急増は見込みにくいものの、サービス 消費やインバウンド需要の回復などを背景 に、改善傾向が続く見通し。

◆実質賃金上昇率がマイナスに

4月の現金給与総額は前年比+1.5%と、引き続き増加。これは、賃金水準の低い非正規雇用の回復の遅れが主因であり、実態としての賃金の伸びは弱い状況。また、物価が上昇するなか、実質賃金は同▲1.4%の減少。さらに、今夏の賞与は、大手企業でコロナ禍前の水準をほぼ回復する見込みながら、中小企業では、コロナ禍の影響が残り、全体としては伸び悩んだ模様。

先行きは、消費活動が正常化に向かうなか、賃金水準の低い非正規雇用が増加に転じることで、平均賃金への下押し圧力が生じるほか、当面は物価も高止まりするため、 実質賃金のマイナス傾向が続く見込み。

就業者数と失業者数(季調値)

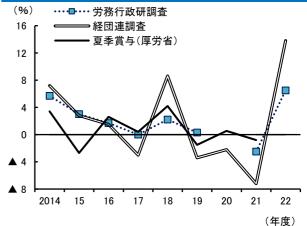




有効求人数と有効求職者数(季調値)



夏季賞与(前年比)



(資料)厚生労働省、日本経団連、労務行政研究所

(注)2022年度の経団連調査は速報値。労務行政研調査は、 4月14日時点で妥結済みの大手企業の平均。20年度は 新型コロナ禍のため、調査が行われず。

▇個人消費は持ち直しも、サプライチェーンの混乱長期化がリスク



◆個人消費に持ち直しの動き

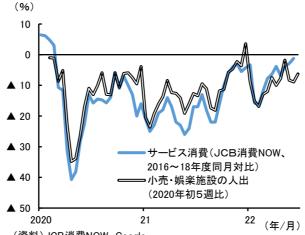
個人消費は、活動制限の緩和で人出が回 復するなか、サービス消費が持ち直し。一 部の都道府県で県内旅行への補助金を支給 する「県民割」や近隣県まで対象を広げた 「地域ブロック割」が実施され、ゴールデ ン・ウィーク中は旅行を中心に若年層の消 費が活発化。その後もサービス消費の持ち 直しは続き、6月前半には、昨年末を上回 る水準を回復。

◆経済活動の正常化が消費を押し上げ

政府は、観光支援策の対象を7月に全国 に広げる方針であり、こうした需要喚起策 にも支えられ、サービス消費は回復基調が 続く見込み。

一方、財消費については、物価先高観を 背景に、百貨店の高級品販売で駆け込み需 要が発生するといった動きがみられるもの の、自動車販売は低米が持続。中国での都 市封鎖に伴うサプライチェーン混乱の影響 が残っており、納期遅れが販売の下押しに 作用。上海の都市封鎖は既に解除されたも のの、他の地域も含め都市封鎖が今後も繰 り返され、生産・販売への悪影響が長期化 するリスクに注意が必要。

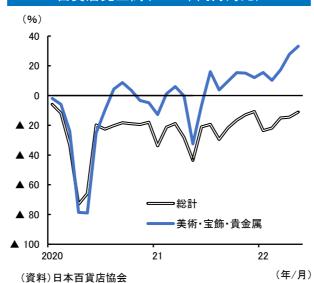
小売・娯楽施設の人出とサービス消費額



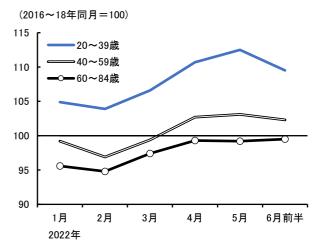
(資料)JCB消費NOW, Google

(注)一人当たりの消費額の変化と消費者数の変化を織り込ん だ計数。

百貨店売上高(2018年同月対比)



年齢階層別のクレジットカード利用額



(資料)JCB消費NOW

(注)各年齢層の5歳刻み一人当たり消費額の単純平均。

新車登録台数(年率季調値)



(資料)全国軽自動車協会連合会、日本自動車販売協会連合会

トピック:円安が素材産業の収益圧迫、設備投資に懸念



◆円安は素材産業の重石に

為替市場で円安が進行し、円は直近3ヵ 月で約15%下落。円安は以下の2点を背景 に素材産業の収益を圧迫。

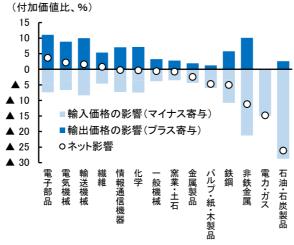
第1に、輸入価格の上昇。円安は輸出入価格の押し上げを通じて収益に影響。試算によれば、電子部品や輸送機械などの加工産業では、輸出価格の上昇による収益のプラス効果が輸入価格の上昇によるマイナス効果を上回る傾向。一方、素材産業ではマイナス影響が大。石油・石炭製品や非鉄金属といった業種では、減収圧力が付加価値対比10~20%に。

第2に、海外収益の押し上げ効果が小さいこと。円安は海外子会社からの配当増など、海外投資による円建て収益を押し上げるものの、素材産業の直接投資は化学を除けば僅少。

◆設備投資の下押し懸念

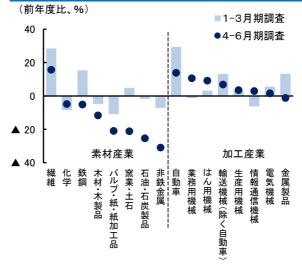
素材産業の収益見通しは資源高の影響とも相まって軒並み下方修正。加工業種が総じて増益見通しを維持する一方、素材業種は減益見通しに転化。石油石炭製品や非鉄金属では減益率が3割に。素材産業では、脱炭素関連も含め積極的な設備投資が計画されているだけに、こうした減収圧力が今後の投資計画に及ぼす影響に注視の要。

15%の円安が付加価値に及ぼす影響



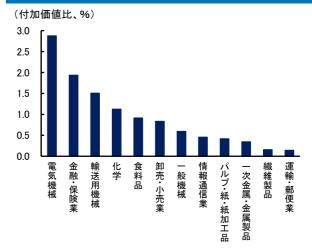
(資料)総務省、日本銀行を基に日本総研作成

経常利益の見通し



(資料)内閣府、財務省を基に日本総研作成

15%の円安による直接投資収益の押し上げ幅



(資料)財務省、日本銀行、内閣府を基に日本総研作成

設備投資計画



(資料)日本銀行を基に日本総研作成

■当面は高めの成長が見込まれるものの、下振れリスクも山積

日本

◆サービス消費の回復が景気をけん引

新型コロナの感染が比較的落ち着いた状況が続くという想定のもと、サービス消費にけん引される形で、景気回復が明確化する見込み。

家計部門では、円安・資源価格の上昇に伴うエネルギーや食料品の価格上昇が、家計の購買力を下押しするものの、多くの家計はコロナ禍の活動自粛で貯蓄が大幅に増加しており、物価上昇への耐久力は上昇。このため、コロナ禍からの経済活動の正常化が進めば、個人消費は回復基調が続くと予想。

企業部門では、資源価格の上昇を受けた コスト増が重石となるものの、企業は経営 効率の改善などにより、コスト増を一定程 度吸収。高水準の企業収益を背景に、設備 投資の回復基調は大きく崩れない見込み。

もっとも、新型コロナの感染状況や資源 価格の動向、中国のゼロコロナ政策の影響 など下振れリスクが多く、不確実性が大き い景気回復になる見通し。

◆2022年度の成長率は+2.6%

2022年度の成長率は+2.6%、2023年度 は+1.4%と、コロナ禍からの経済活動の 正常化を背景に、ゼロ%台とみられる潜在 成長率を上回る見通し。

わが国主要経済指標の予測値(2022年7月5日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

			202	1年	2022年					202	3年		2024年		2000年中	0000Æ#
			7~9 10~12		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2021年度	2022年度	2023年度
			(実績)			(予測)								(実績)	(予測)	
実	実質GDP		▲ 3.2	4.0	▲ 0.5	5.0	3.2	2.5	1.4	1.2	1.2	0.9	0.9	2.2	2.6	1.4
	個人消費		▲ 4.0	10.1	0.2	6.6	2.2	1.2	1.2	1.0	1.0	0.8	0.8	2.6	3.3	1.1
	住宅投資		▲ 6.6	▲ 4.5	▲ 4.8	4.9	5.2	3.0	0.0	0.5	0.2	0.0	0.0	▲ 1.6	0.6	0.8
	設備投資		▲ 9.2	0.3	▲ 2.8	4.1	6.4	6.4	3.1	2.8	2.8	2.4	2.4	0.8	2.3	3.4
	在庫投資	(寄与度)	(0.3)	(▲ 0.3)	(2.1)	(▲ 0.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.0)
	政府消費		4.5	▲ 1.1	2.0	1.2	1.2	1.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	2.0	1.2	0.4
	公共投資		▲ 14.6	▲ 17.6	▲ 14.7	7.4	8.9	6.6	▲ 1.2	▲ 0.4	0.0	0.4	0.2	▲ 9.4	▲ 1.6	0.9
	純輸出	(寄与度)	(0.4)	(0.4)	(▲ 1.7)	(0.4)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.0)	(▲ 0.0)	(0.8)	(▲ 0.1)	(0.0)
	輸出		▲ 1.1	3.6	4.6	1.0	3.4	4.0	4.0	3.0	3.0	2.6	2.6	12.5	2.9	3.2
	輸入		▲ 3.4	1.4	13.9	▲ 1.1	2.5	3.0	3.0	2.6	2.6	2.4	2.4	7.2	3.2	2.7

													(前年同	引期比、%)
名目GDP	0.0	▲ 0.9	▲ 0.1	0.3	2.2	2.7	3.4	2.6	2.4	1.7	1.6	1.2	2.2	2.0
GDPデフレーター	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 0.8	0.1	0.2	0.6	0.8	0.6	0.5	▲ 1.0	▲ 0.4	0.6
消費者物価指数 (除<生	鮮) ▲ 0.0	0.4	0.6	2.0	2.1	2.2	2.1	1.6	1.3	0.9	0.6	0.1	2.1	1.1
鉱工業生産	5.4	0.9	▲ 0.7	▲ 3.5	5.3	7.0	7.2	10.7	2.8	1.7	1.0	5.7	4.0	3.9
ウムル業立	04) 2.0	2.7	2.7	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	2.2	2.0	2.5	2.2

完全失業率	(%)	2.8	2.7	2.7	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.8	2.5	2.3
経常収支	(兆円)	4.23	1.75	3.00	0.22	0.77	0.17	1.97	0.15	2.12	1.82	4.71	12.64	3.13	8.79
対名目GDP比	(%)	3.2	1.2	2.2	0.2	0.6	0.1	1.4	0.1	1.5	1.2	3.3	2.3	0.6	1.6
円ドル相場	(円/ドル)	110	114	116	130	134	132	131	128	127	126	125	112	132	127
原油輸入価格	(ドル/バレル)	73	80	85	108	116	111	106	104	106	106	101	76	110	105

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省など を基に日本総研作成

海外経済の前提

 (前年比、%)

 (2021年 2023年 2023年 (実績) (予測)

 米国 5.7 2.7 1.8

 ユーロ圏 5.4 2.8 1.7

 中国 8.1 4.4 5.2

過去の実質GDP予測値

(前年比、%) 2021年度 2022年度 2023年度 (予測) 4月号 2.4 3.0 1.3 5月号 2.3 3.0 1.3 6月号 2.1 2.7 1.4

コアCPIの伸びは2%超も、日銀は金融政策を維持



日本

◆物価は9ヵ月連続の上昇

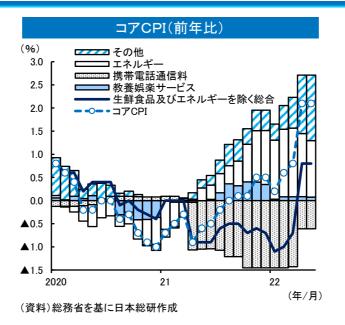
5月のコアCPIは前年比+2.1%と、 2ヵ月連続で日銀の物価目標である2%を 超えて推移。食料やエネルギー価格の上昇 が全体を押し上げ。

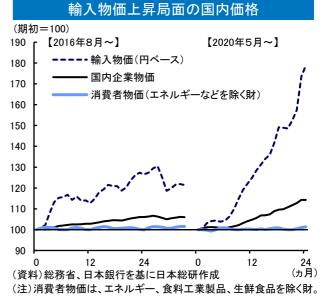
足元では、資源価格の高騰や円安の進行などを背景にインフレ懸念が強まっているものの、企業は価格転嫁に慎重であり、欧米諸国のようにインフレが大幅に加速する可能性は小さいと判断。今後、コアCPIの伸びは2%程度で推移する見通し。

◆長期金利の現状水準近辺で推移

日銀は、6月の金融政策決定会合で、現行の緩和的な金融政策の維持、および指し値オペの原則毎営業日実施の継続を決定。長期金利は、会合前には一時、日銀が上限と位置付ける0.25%を超えて推移する場面があったものの、日銀が金利上昇を抑制する姿勢を改めて強く示したことや、米長期金利が低下基調を強めたことから、再び0.25%を下回る水準で推移。

先行きを展望すると、コアCPIの伸びは2%超に高まるものの、主因は資源高と円安。足元の物価上昇は一時的とみて、日銀は金融緩和姿勢を維持する見込み。当面、長期金利は現行水準近辺での推移が続く見通し。





(%) 0.5 新発10年物国債金利 0.4 無担保コール 0.3 0.2 0.1 ▲0.1 ▲0.2 ▲0.3 ▲0.4 ▲0.5 2020/6 12 21/3 12 22/3 9 12 23/3

わが国主要金利の見通し

(年/月末)



内外市場データ(月中平均)

	短期金利	削 1-□円 (TIBOR) 円・円スワップ				国	債	プライム	ン レート	為替	相場	株式	相場	1	米国	市場		欧州	市場	
	無担0/N	3ヵ月	6か月	2年	5年	10年物	2年物	10年物	短期	長期	¥/\$	¥/Eur	日経平均	TOPIX	FF 0/N	コーロ3ヵ月	10年国債	NYダウ	ューロ3ヵ月	10年国債
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(NY終値)	(NY終値)	株価 (円)	(ポイント)	(%)	(%)	(%)	工業株 (ドル)	(%)	(%)
18/9	▲ 0.06	0. 06	0. 11	0. 06	0.14	0. 34	▲ 0.11	0. 12	1. 48	1. 00	112. 05	130. 62	23159. 29	1746. 41	1. 95	2. 35	2. 99		▲ 0.32	0. 44
18/10	▲ 0.06	0. 05	0. 11	0. 06	0. 14	0. 35	▲ 0.12	0.14	1. 48	1.00	112. 79	129. 49	22690. 78	1703. 85	2. 19	2. 46	3. 16	25609. 34	▲ 0.32	0. 46
18/11	▲ 0.07	0. 05	0. 10	0.04	0. 10	0. 29	▲ 0.14	0. 11	1. 48	1. 00	113. 37	128. 80	21967. 87	1646. 77	2. 20	2. 65	3	25258. 68	▲ 0.32	0. 38
18/12	▲ 0.07	0. 05	0.09	0. 01	0. 04	0. 20	▲ 0.14	0. 04	1. 48	1. 00	112. 17	127. 60	21032. 42	1565. 86	2. 27	2. 79		23805. 55	▲ 0.31	0. 25
19/1	▲ 0.06	0.04	0. 10	▲ 0.00	0. 01	0. 17	▲ 0.16	0. 01	1. 48	1.00	108. 99	124. 47	20460. 51	1541. 56	2. 40	2. 77	2. 71		▲ 0.31	0. 22
19/2	▲ 0.06	0. 03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0. 15	▲ 0.17	▲ 0.02	1. 48	1.00	110. 46	125. 32	21123. 64	1592. 61	2. 40	2. 68		25605. 53	▲ 0.31	0. 13
19/3	▲ 0.05 ▲ 0.07	0. 03 0. 05	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02 ▲ 0.01	0. 13	▲ 0.16	▲ 0.04 ▲ 0.04	1.48	1. 00 1. 00	111. 13	125. 58 125. 46	21414. 88	1602. 83 1618. 12	2. 41 2. 42	2. 61		25722. 62 26401. 58	▲ 0.31 ▲ 0.31	0. 06 0. 01
19/4 19/5	▲ 0.07 ▲ 0.05	0. 05	0. 10 0. 10	▲ 0.02 ▲ 0.03	▲ 0.01 ▲ 0.02	0. 13 0. 11	▲ 0.15 ▲ 0.16	▲ 0.04 ▲ 0.06	1. 48 1. 48	1.00	111. 69 109. 98	125. 46 122. 99	21964. 86 21218. 38	1518. 12	2. 42	2. 59 2. 53		25744. 79	▲ 0.31	0.01 A 0.08
19/6	▲ 0.05	0.03	0. 10	▲ 0.03 ▲ 0.09	▲ 0.02 ▲ 0.09	0. 11	▲ 0.10	▲ 0.00	1. 48	1.00	109. 98	122. 99	21216. 36	1547. 17	2. 38	2. 40	2. 39		▲ 0.31	▲ 0.08
19/7	▲ 0.07	0.04	0.10	▲ 0.09	▲ 0.10	0. 03	▲ 0.20	▲ 0.14	1. 48	0. 96	108. 25	121. 38	21593. 68	1573. 16	2. 40	2. 29		27089. 19	▲ 0.37	▲ 0.27
19/8	▲ 0.05	0.04	0. 11	▲ 0.13	▲ 0.16	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0. 22	1. 48	0. 95	106. 23	118. 16	20629. 68	1501. 08	2. 13	2. 16		26058. 23	▲ 0.41	▲ 0.63
19/9	▲ 0.06	0. 01	0. 06	▲ 0.13	▲ 0.14	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0. 22	1. 48	0. 95	107. 51	118. 34	21585. 46	1579. 13	2. 04	2. 13	1. 69		▲ 0.42	▲ 0.57
19/10	▲ 0.03	0. 01	0. 05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1. 48	0. 95	108. 16	119. 61	22197. 47	1617. 12	1. 83	1. 98	1. 70		▲ 0.41	▲ 0.45
19/11	▲ 0.05	0. 02	0. 05	▲ 0.06	▲ 0.05	0. 07	▲ 0.20	▲ 0.09	1. 48	0. 95	108. 91	120. 32	23278. 09	1697. 37	1. 55	1. 90	1. 82	27797. 05	▲ 0.40	▲ 0.33
19/12	▲ 0.04	0. 02	0.05	▲ 0.01	0. 01	0.11	▲ 0.12	▲ 0.01	1. 48	0. 95	109. 11	121. 26	23660. 38	1724. 59	1. 55	1. 91	1.86	28167. 01	▲ 0.40	▲ 0.27
20/1	▲ 0.03	0. 02	0.09	▲ 0.00	0. 01	0.09	▲ 0.13	▲ 0.01	1. 48	0. 95	109. 28	121. 35	23642. 92	1719.06	1. 55	1.82	1. 76	28879. 99	▲ 0.39	▲ 0.27
20/2	▲ 0.02	0. 02	0.09	▲ 0.05	▲ 0.07	0.02	▲ 0.16	▲ 0.06	1. 48	0. 95	110. 03	120. 00	23180. 37	1669. 97	1. 58	1.68	1. 51	28519. 73	▲ 0.41	▲ 0.43
20/3	▲ 0.05	0. 01	0.08	▲ 0.11	▲ 0.10	▲ 0.01	▲ 0.21	▲ 0.02	1. 48	0. 95	107. 69	119. 08	18974. 00	1385. 57	0. 65	1. 10	0. 88	22637. 42	▲ 0.42	▲ 0.52
20/4	▲ 0.04	▲ 0.00	0.09	▲ 0.04	▲ 0.05	0. 02	▲ 0.14	0. 01	1. 48	1.06	107. 80	117. 18	19208. 36	1412. 35	0. 05	1.09	0. 65	23293. 90	▲ 0.25	▲ 0.43
20/5	▲ 0.04	▲ 0.04	0. 07	▲ 0.04	▲ 0.05	0.03	▲ 0.15	▲ 0.00	1. 48	1.06	107. 22	116. 93	20543. 26	1488. 06	0. 05	0.40		24271. 02	▲ 0.27	▲ 0.50
20/6	▲ 0.05	▲ 0.05	0. 05	▲ 0.03	▲ 0.03	0. 06	▲ 0.14	0. 02	1. 48	1. 05	107. 61	121. 14	22486. 93	1585. 75	0. 08	0. 31	1	26062. 27	▲ 0.38	▲ 0.40
20/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.04	0. 04	▲ 0.13	0. 03	1. 48	1. 05	106. 72	122. 44	22529. 47	1560. 76	0.09	0. 27		26385. 83	▲ 0.44	▲ 0.46
20/8	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0. 05	▲ 0.11	0. 04	1. 48	1. 01	106. 05	125. 44	22901. 45	1595. 08	0. 10	0. 25	0. 65		▲ 0.48	▲ 0.47
20/9	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0. 03	▲ 0.13	0. 03	1. 48	1.00	105. 61	124. 48	23306. 95	1632. 81	0.09	0. 24		27733. 40	▲ 0.49	▲ 0.49
20/10	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0. 05	▲ 0.12	0. 03	1.48	1.00	105. 21	123. 80	23451. 44	1629. 03	0.09	0. 22		28005. 10	▲ 0.51	▲ 0.57
20/11 20/12	▲ 0.04 ▲ 0.04	▲ 0.06 ▲ 0.06	▲ 0.05 ▲ 0.05	▲ 0.05 ▲ 0.05	▲ 0.04 ▲ 0.04	0. 04 0. 04	▲ 0.13 ▲ 0.12	0. 03 0. 02	1. 48 1. 48	1. 00 1. 00	104. 41 103. 76	123. 60 126. 32	25384. 87 26772. 95	1714. 50 1780. 72	0.09	0. 22 0. 23		29124. 04 30148. 58	▲ 0.52 ▲ 0.54	▲ 0.57 ▲ 0.57
21/1	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.04	0. 04	▲ 0.12	0. 02	1. 48	1.00	103. 70	126. 32	28189. 06	1842. 18	0.09	0. 23	1.06		▲ 0.55	▲ 0.53
21/1	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.04 ▲ 0.01	0. 03	▲ 0.12	0. 04	1. 48	1.00	105. 72	120. 29	29458. 80	1911. 21	0.03	0. 22		31283. 91	▲ 0.54	▲ 0.39
21/3	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	0.00	0. 15	▲ 0.13	0. 11	1. 48	1. 00	108. 72	129. 37	29315. 30	1947. 82	0. 07	0. 19	ł .	32373. 29	▲ 0.54	▲ 0.32
21/4	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0. 13	▲ 0.12	0. 10	1. 48	1.00	109. 03	130. 52	29426. 75	1941. 37	0. 07	0. 18	1. 62	33803. 29	▲ 0.54	▲ 0.28
21/5	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0. 12	▲ 0.12	0.09	1. 48	1.00	109. 15	132. 61	28517. 09	1908. 12	0.06	0. 15	1. 61	34270. 31	▲ 0.54	▲ 0.17
21/6	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.01	0. 10	▲ 0.11	0.06	1. 48	1.00	110. 15	132. 63	28943. 23	1953. 44	0. 08	0. 13	1. 51	34289. 91	▲ 0.54	▲ 0.21
21/7	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.12	0.03	1. 48	1.00	110. 23	130. 35	28118. 76	1931.88	0. 10	0. 13	1. 31	34798. 80	▲ 0.55	▲ 0.35
21/8	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.05	▲ 0.12	0. 02	1. 48	1.00	109. 84	129. 27	27692. 73	1931. 13	0. 09	0. 12	1. 28		▲ 0.55	▲ 0.46
21/9	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.00	0. 01	0.09	▲ 0.12	0.05	1. 48	1.00	110. 17	129. 62	29893. 57	2063. 04	0.08	0. 12	1.36		▲ 0.55	▲ 0.30
21/10 21/11	▲ 0.04 ▲ 0.05	▲ 0.07 ▲ 0.07	▲ 0.05 ▲ 0.05	0. 01 0. 01	0. 04 0. 03	0. 14 0. 12	▲ 0.10 ▲ 0.11	0. 09 0. 07	1. 48 1. 48	1. 00 1. 00	113. 17 114. 06	131. 28 130. 12	28586. 20 29370. 61	1991. 44 2022. 87	0. 08 0. 08	0. 13 0. 16	1.58 1.56	35055. 52 35848. 57	▲ 0.55 ▲ 0.57	▲ 0.15 ▲ 0.25
21/11	▲ 0.05 ▲ 0.04	▲ 0.07 ▲ 0.05	▲ 0.05 ▲ 0.05	0.01	0. 03	0. 12	▲ 0.11 ▲ 0.10	0.07	1. 48	1.00	114.06	130. 12 128. 84	28514, 23	2022. 87 1976. 98	0.08	0. 16	1. 56		▲ 0.57 ▲ 0.58	▲ 0.25 ▲ 0.31
22/1	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.04	0. 02	0. 19	▲ 0.07	0.14	1. 48	1.00	114. 86	130.00	27903. 99	1954. 51	0.08	0. 26	1. 76		▲ 0.56	▲ 0.06
22/2	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.08	0.14	0. 28	▲ 0.03	0. 21	1. 48	1. 08	115. 23	130. 70	27066. 53	1917. 67	0. 08	0. 43		34648. 48	▲ 0.53	0. 21
22/3	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.03	0. 08	0. 15	0. 32	▲ 0.03	0. 20	1. 48	1. 10	118. 70	130. 77	26584. 08	1885. 51	0. 20	0.84	ł .	34029. 74	▲ 0.50	0. 33
22/4	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.00	0. 10	0. 21	0. 42	▲ 0.05	0. 24	1. 48	1. 10	126. 41	136. 53	27043. 33	1902. 34	0. 33	1. 11		34314. 99	▲ 0.45	0. 79
22/5	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.01	0.10	0. 20	0.41	▲ 0.06	0. 24	1. 48	1. 10	128. 79	136. 28	26653. 77	1879. 00	0.77	1.48	1	32379. 46	▲ 0.39	1.00
22/6	▲ 0.04	▲ 0.01	0. 02	0. 13	0. 25	0. 49	▲ 0.06	0. 24	1. 48	1. 18	134. 15	141. 71	26958. 39	1895. 96	0. 77	2. 00	3. 13	31446. 71	▲ 0.24	1.50